

口腔顎顔面矯正学分野 特別講演のお知らせ

『歯列不正を有する歯周炎患者に対する対応、特に
歯周病専門医と矯正専門医の連携のポイントについて』

日 時 : 2020年2月19日(水) 16:30~18:30

場 所 : 歯学部4階 示説室

演 者 : 岩田 光弘 先生

さくらデンタルクリニック 岡山市

講演抄録

近年、歯科医療は各専門分野ごとに飛躍的に進歩し、診断機器や治療技術、材料、医薬品などの開発によって、今まで不可能だった治療計画の立案が可能となり、結果として患者のQOLの向上に大きく貢献できるようになったと考えます。しかしながら、各専門分野における診査項目や診断は、当然のことながらその分野に傾倒したもので、自ずと治療計画もそれに準じて立案される傾向にあります。

一方、歯列不正を有する成人患者においては、中等度以上の歯周炎が存在したり、すでに歯の咬耗や欠損、歯槽骨の喪失などが認められるなど、症例によっては複雑な問題をかかえ、一つの専門分野だけで対応することが困難な場合もあり得ます。さらに、歯周炎の進行や歯の欠損の原因を考えたとき、その不正咬合が各々の誘因となっている場合もあり、安定した治療結果を得るためには、総合的に病因を考察し、包括的な診断と治療計画を立てることが望まれます。

本講演では、歯列不正を有する成人患者に対して、矯正治療を含む治療計画を立案する上で、一般臨床医と矯正専門医との間でどのような点について事前に協議する必要があるのかを自身の臨床例をまじえて解説したいと思います。また、歯肉退縮や骨縁下欠損を有する中等度以上の歯周炎患者に歯周外科や矯正治療を行っていく上で、それらのタイミングと手術術式についても私自身の知見をまじえて解説したいと考えます。明日からの臨床に少しでもお役に立てることを期待しております。

***本セミナーは、大学院口腔科学教育部の特別講義を兼ねています。**

連絡先：口腔顎顔面矯正学分野 田中 栄二

(088-633-7357 内線5291) etanaka@tokushima-u.ac.jp